

風のてのひら

～南高だより No. 79～

平成31年3月22日発行

発行責任者：長崎県立五島南高等学校

校長 大川 周一

「校長室の窓から」

「時間は伸び縮みする」

一月は往ぬる、二月は逃げる、三月は去る。昔の人は、その月の頭に韻を踏んで、冬から春先に駆け抜けていく時間の速さを端的に表現している。去る3月1日、52回生32名の卒業生が元気に学び舎を巣立ち、別れの日、旅立ちの日は急ぎ足で過ぎ去っていった。校長室の窓を開けると、蓮華草の香りとともに鶯のさえずりが飛び込んでくる。ちょうど今は、新入生を迎える年度の境目にあたるが、この春めいた季節もまた駆け足で過ぎ行くのであろう。

ところで、歳を重ねる度に、人はどうして時間の流れを速く感じてしまうのだろうか？この疑問に対して、19世紀にフランスの哲学者ポール・ジャネーという人が「ジャネーの法則」というものを発案している。彼の法則によると、主観的に記憶される年月の長さは、年少者にとっては長く、年長者にとっては短く評価され、人生のある時期における時間の心理学的長さは、年齢に反比例するというのである。例えば1年の長さは、5歳の子どもにとっては人生の5分の1に相当するが、50歳の大人にとっては50分の1ほどになる。つまり、5歳の子どもに比べて、50歳の大人は1年の歳月を10倍も速く感じているということになる。この法則に従うと、人生80年の半分は、40歳ではなく、約20歳という計算になるらしく、チョコちゃんのあの決め台詞が脳裏を横切る！

こうした心理的な時間の感じ方には個人差はあるだろうが、人は未知の経験をしているときは、そのことが強く意識に留まることで時間が長く感じられるという。しかし、経験を重ねる度に、脳が記憶している過去の情報をリフレインするため、年齢とともに時間の経過も早く感じられるようになるそうだ。子どものころにクリスマスや正月、誕生日が来るのがとても待ち遠しく感じられたのも、脳に記憶されている情報量や経験量が少なく、わくわくした日常を過ごしていたからであろう。加齢による肉体的な老化は防げないにしても、常に新鮮な気持ちで、新しいことへチャレンジすることで脳をときめかせ、せめて心理的な時計の針ぐらいはゆっくりと進めたいものである。

「少年老い易く学成り難し 一寸の光陰軽んず可からず 未だ覚めず池塘春草の夢 階前の梧桐の葉己に秋声」これは、朱子学で有名な朱熹の偶成詩で、今から約900年前に作られたものである。

若者はあっという間に年をとってしまい、学問はなかなか成就しにくい。だから、少しの時間でも軽々しく過ごしてはならない。池の堤の若草の上でまどろむ春の日の夢が覚めないうちに、階段前の梧桐の葉には、もう秋風の音が聞かれるように、月日は急ぎ足で過ぎ去ってしまうものである。若者に対する勤学と時間に意義を持たせることの重要性を論じた朱熹の言葉は現代にも通ずる。

1日24時間、1年365日という物理的な時間は誰にでも平等に与えられるものであるが、実は使い方で時間は伸び縮みしている。よく「忙しい人ほど、チャレンジ精神旺盛な人ほど多くの時間をもつ」と言われるが、これはその人が時間を有意義に使っているからである。一方で「時間がない、時間がない」と嘆く人がいるが、そういう人はやるべきことをやらず、やらなくてよいことに時間を費やしているから時間が足りなくなる。大切なのは自分が使う時間に意義を持たせることである。今、自分のやっているこ

とにどんな目的や意味があるのかを考え、納得がいけばその時間は無駄ではなくなる。例えば、勉強して考えすぎたから、何も考えない時間を設けたり、部活をがんばったから、疲れを癒すために早く寝るということであるなら、ボーっとして一時を過ごすことも、爆睡することも意義のある時間の使い方となって、その人の時間は伸びていくことになる。けれども、「何もすることがないから」という理由で、ただ怠惰に過ごしている人は、もっている時間がどんどん縮んで、いつの間にか老いてしまう。時間は決して巻き戻してできないのである。

卒業おめでとう

～第52回卒業式～

3月1日（金）に第52回卒業式が挙行され、32名の生徒たちが巣立っていきました。平成最後の卒業式ということもあり、厳粛な雰囲気にも包まれました。全校による歌声が体育館に響き渡り、美しいハーモニーを奏でました。卒業生も笑顔が溢れ、五島南高校らしい温かいものでした。卒業生の今後に幸多からんことを祈念するとともに、保護者・地域の方をはじめ、今まで多くのご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。



～総合文化部 五島高校定期演奏会に参加～

3月3日（日）福江文化会館において、総合文化部の二人が五島高校定期演奏会に参加し、JUDY AND MARYメドレーを披露し素晴らしい演奏をしてくださいました。顧問の井手永教諭もドラムとして参加。その後の合同演奏にも参加し、場を盛り上げてくれました。

今後も活動を続けていきますので、よろしくお祈りします。



～レクリエーション大会～

3月20日（水）にレクリエーション大会が行われました。ゴッドザッキー、あきらめなければ100%、ゴールドザッキー、チーム ジョセフィーヌの学年混合の4つのグループに分かれ、スポーツの部ではドッジボールとバドミントン、ゲームの部では漢字部首引き出し王、じゃんけんピラミッドを行い、総合成績で優勝を競いました。見事に制したのはチーム ジョセフィーヌ。先生方も生徒と一緒に参加し汗を流し、共に笑い合い、五島南高校らしい一日でした。



～転出される先生方～

今年度をもって、五島南高校を転出される先生方をご紹介します。これまで授業や様々な行事等を通しご指導いただいた先生方とお別れするのは寂しい限りですが、新天地での更なるご活躍をお祈りします。今まで本当にお世話になりました。

氏名	転出先	氏名	転出先
岡野 祥士	鳴滝高校定時制昼間部	犬塚 千裕	島原高校
渡邊 佳世	西陵高校	橋本 幸恵	ご退職
黒田 安秀	島原工業高校	末下 日向子	五島市立図書館
大町 恵美子	長崎市立長崎商業高校		



今まで
ありがとう
ございました!

～4月の主な行事予定～

- 4月 8日（月）新任式、始業式、入学式、服装頭髪指導
- 9日（火）校内実力テスト（国・英・数）・歓迎式 **各教科課題持参**
- 10日（水）進路希望調査、役員任命式、自転車点検
- 11日（木）45分授業、尿検査、部活動集会
- 12日（金）バレー部遠征（～14日）
- 15日（月）朝ドリル・補習開始（2・3年）
- 18日（木）朝読書開始、稲作体験（田植え）、専門委員会
- 19日（金）個人写真撮影
- 22日（月）稲作体験（田植え） **予備日**
- 24日（水）新体力テスト・身体測定
- 25日（木）情報モラル教室
- 26日（金）歓迎遠足



4月から新たな学年・学級となり、これまでとは異なる環境で過ごすため、慣れないことに不安を覚えたり、新しいことにわくわくしたりすることでしょう。一步踏み出す前に落ち着いて考え、けじめある新学期のスタートにしましょう。

保護者の方におかれましても、何かございましたら、下記記載の番号に連絡いただければ幸いです。

～保護者の皆様へ（お願い）～

先日は教科書購入にご協力いただきありがとうございました。年度末で、古い教材を自宅に持ち帰っていると思いますが、中には**来年度も継続して使用する教材があります**のでご注意ください。教科書などの教材は、卒業まで大切に保管するようご指導ください。

ご相談やお気づきがあれば
いつでもご連絡ください。
五島南高校 電話 0959-82-0132
FAX 0959-82-0185

五島南高校メールメイトに是非ご参加ください。以下のアドレスに空メールを送ってご登録ください。
gotominami-t@m-mate.com

